

平成30年度事業評価書（平成29年度事業）

評価事項	評価項目	評 価	評 価 内 容
教養文化の向上	量的な視点からサービスは適切に行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	施設の稼働率の高さを維持している
	質的な視点からサービスは適切に行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	利用客からの満足度の高さが感想等から伺える
	地域的な広がり、維持が適切に行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	泉大津市の文化事業との連携に取り組んでいる
	ステップアップ促進が適切に行われたか	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	新規イベント等も積極的に展開している
情報発信	量的な視点から適切に情報発信が行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	機関誌やチラシなどの手段を効果的に活用している
	質的な視点から適切に情報発信が行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	機関誌やチラシなどの手段を効果的に活用している
	情報発信の方法は、適切であったか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	Facebook などの SNS も活用している。フォロワー数を増やすことが大切。
地域支援	量的な視点から適切に地域支援が行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	多くのイベント・セミナーを実施し多くの市民の参加がある
	質的な視点から適切に地域支援が行われたか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	ターゲットにあったイベント等を実施しており、集客もしている。
	地域支援の方法は、適切であったか。	<div>適切に行われた</div> ほぼ適切に行われた 適切とは言えない。	ターゲットによりイベント等の内容を変えており適切である

市民ニーズへの対応	市民ニーズの把握と満足度向上への取り組みは適切に行われたか。	<div>適切に行われた</div> <div>ほぼ適切に行われた</div> <div>適切とは言えない。</div>	アンケートを実施しておりニーズを把握し、次に生かしている。
事業計画とコンセプトとの整合性	策定された事業計画は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	<div>適切</div> <div>ほぼ適切</div> <div>適切ではない</div>	「文化の自分化」ということを多角的に分析し、それを具体的な事業に落とし込んでおり適切であると言える。
	策定された事業計画の実施によって具体的な成果（アウトカム）が上がっているか。	<div>上がっている</div> <div>どちらとも言えない。</div> <div>上がっていない。</div>	高いレベルの稼働率をキープし市民からの認知度、利用率も高いため上がっていると言える。
	PFI 事業者の実施体制は、文化の自分化創造館を実現する・具体化する取り組みとして適切であったか。	<div>適切</div> <div>ほぼ適切</div> <div>適切ではない</div>	毎年、クリエイティブな企画内容となっており、また管理方法も適切な方法でなされていることから実施方法は適切であると言える。

事業についての講評

PFI 事業者への提言、提案など